

デジタルキッチン/Wordpress コーディングガイドライン

目的

有限会社デジタルキッチンが提供する WordPress コーディングの品質の安定化と向上の為にこのガイドラインを定めます。

ベースコーディング

デジタルキッチンのコーディングは、WordPress オープンソースプロジェクトおよび WordPress コミュニティによって定められた「WordPress Coding Standards」に基づきます。

但し以下の点について当社独自の規約を設定します。

文字コード

特別に指定の無い場合はすべてのファイルを「UTF-8 (BOM 無し)」で記述します。

PHP

命名規則

当社では「WordPress Coding Standards」に加え、下記の命名規則を設定します。

- 変数、アクション、関数の名前にはアルファベット小文字を使用します。camelCase は使用しません。単語はアンダースコアで区切ります。クライアントのプレフィックスを設定します。

例：`function dk_custom_function($dk_custom_variable){…}`

※「dk_」がプレフィックス

CSS

記述順番

当社では「WordPress Coding Standards」に従ってスタイルシートを構造化して記述します。

この為、CSS ファイルの最初にベースとなるスタイルを設定し、その後、HTML 構造に沿って各スタイルを設定します。CSS は Wordpress テーマディレクトリ内の「style.css」に記述されます。

但し、特別な指示がある場合は、複数の CSS ファイルの読み込み、及び import 設定を行います。

HTML

当社では「WordPress Coding Standards」に従って HTML を記述しますが、以下の内容については独自の規定に基づきます。

HTML バージョン

特別な指示がない限りは HTML5 を使用します。

機種依存文字

テンプレートファイル等の `php` ファイルにコーディングする場合、文字実体参照に変換して記述します。

検証

HTML ページは「W3C Validator」を使用してマークアップが整形形式であることを検証します。

HTML タグの記述仕様

詳細な HTML タグの仕様は HTML コーディングルールを参照してください。

JavaScript

当社では「WordPress Coding Standards」に従って JavaScript を記述します。

2016.10.11